

授業科目・形態	精神保健の課題と支援Ⅱ 講義	必修選択の別	選択
担当者氏名	田中 誠	開講期	3年後期
		単位数	2

【授業の主題】

精神保健では様々なことを学習する。精神保健の基礎知識、ライフサイクルにおける精神保健、精神保健における個別課題への取り組み、地域精神保健と地域保健、専門機関や関係職種の役割と連携、国際連合の精神保健活動や諸外国における精神保健の現状と対策、関連法規及び施設が含まれる。受講生は、1年かけて精神保健学の幅広い取り組みを知り、奥の深さを学んでほしい。

【到達目標】

- 1) 精神保健の重要性と健康や精神保健の定義等についての基本的な考え方を学ぶ。
- 2) 現代社会におけるライフサイクルの意味と各ライフステージに関連した精神の健康の問題、現代社会におけるストレスをめぐる問題、生活習慣の変化が身体と精神に及ぼす影響などを理解する。
- 3) 上記の問題に取り組む精神保健福祉士の役割を学ぶ。

【授業計画・内容】

- 第1回 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割①
- 第2回 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割②
- 第3回 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割③
- 第4回 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割④
- 第5回 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割⑤
- 第6回 精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ①
- 第7回 精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ②
- 第8回 精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ③
- 第9回 精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ④
- 第10回 精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ⑤
- 第11回 地域精神保健に関する諸活動①
- 第12回 地域精神保健に関する諸活動②
- 第13回 地域精神保健に関する諸活動③
- 第14回 諸外国における精神保健①
- 第15回 諸外国における精神保健②

【授業実施方法】 基本的には講義形式で行う。

【授業準備】 新聞等で福祉に関する記事を読む習慣を身につけること

【主な関連する科目】 精神保健の課題と支援Ⅰ、精神医学、心理学 等

【教科書等】 「精神保健の課題と支援」中央法規出版

【評価方法】 筆記試験 80%、平常点 20%により総合的に判断する

【学生へのメッセージ】 本講義は社会福祉専門職の視座や役割、行動規範を学習し、今後の講義や演習の基礎となる講義である社会福祉士受験資格を目指す学生は情熱をもって知識を習得してほしい。